

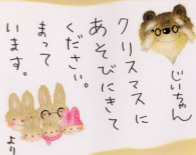
くまじいちゃんのクリスマス

監修・おぐい ぎんこ 監修・いもと ようこ



くまじいちゃんのクリスマス

©くまじい 夢見こ A-116と ようこ





ほっこりやまで くらげ くまじいちゃんに
なかよしの うさぎさんかぞくから てがみが とどきました。

「クリスマスに あそびに きて ください……」。

おいおい、クリスマスって いったら あしたじゃないか。

うーん…… どう しようかな。

うさぎの みんなには あいたいけど……。

ゆきやまを こえて いくのは としよりに は こたえるよ。

それに わしは みゆごもりも しなくちゃ ならんし……。

でも、まっています、って……。

どう しようかなあ。」

つゆの ひ、くまじいちゃんほ、
「どう しようかなあ」を 弱かい いって、
100かいめに きめました。

「とおいけど…… いってみるか」

でも ふゆの ほっこりやまは、さむい さむい。
つめたい ゆきを、ずつくん ずつくん ふみながら、
くまじいちゃんほ なんども たぬいさ ついて、
しろい いさを はきました。





「おや!? こうきき・ミンミじゃないか!」
やうと てっぺんに ついて くまじいちゃんほ びつくり。
「いやいや、ミンミの 姿をだるまじゃないか!
それに、わしの だいすきな はちみつ!」



「そうかあ、ミンミは ここで
わしを まって いて くれたのがい。
じゃあ、えんのよ おく いただくよ。
うん、うまい。うん、あまい！
ほほほう、おいしいねあ！」





はちみつ 食べて、くまじいちゃんは げんき もりもり。
そして、どんどん あるいて いくと

「おや！ こんどは ノンノ……の ちきだるま！
ほほほ、ノンノは スケートぐつを もって いるよ！」



くまじいちゃんは
こまった みずうみを、
ほほほーいの しゅっしゅっしゅーっ！

「うーん、いい きぶん、いい きぶん。
そうじゃ、わしは わかい ころ、スケートしたいかいで
3とうに なった ことも あるんだぞ。
わしも まだまだ、どーんな もんだい！」

